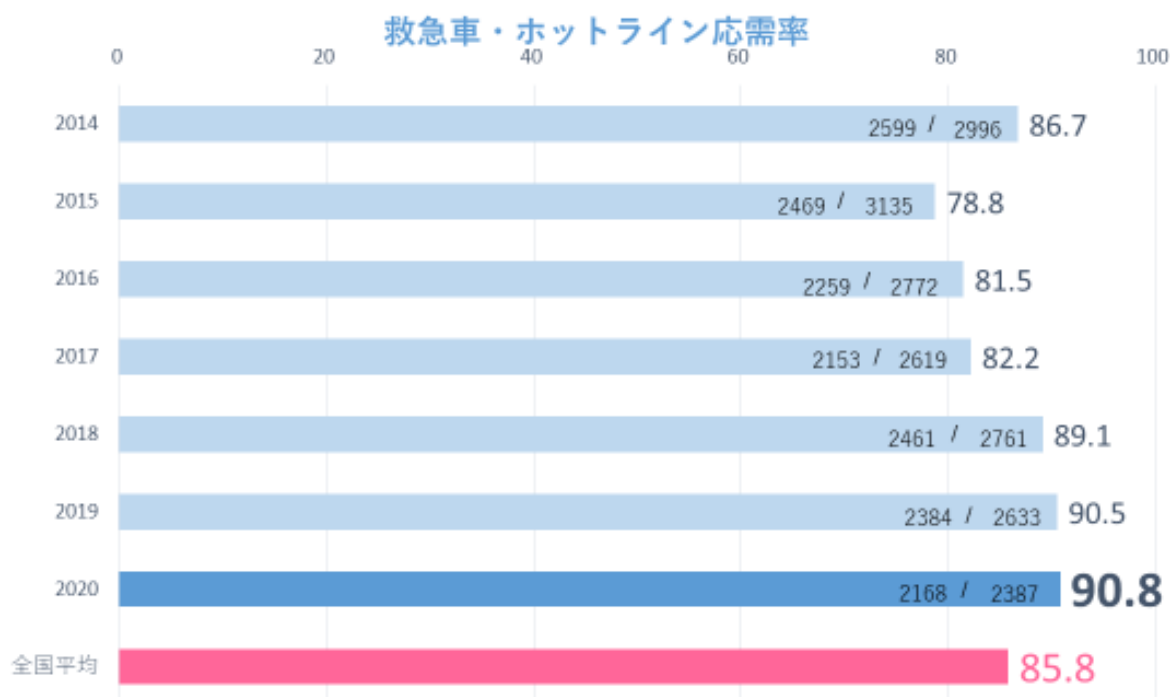


救急車・ホットラインの応需率

医療の質を評価する側面
Process

日本病院会QIプロジェクトデータより



(単位:%)

分子:救急車で来院した患者数
分母:救急車受け入れ要請人数

参考:2019年度 QIプロジェクト 一般病床 351医療機関

救急車・ホットラインの応需率

医療の質を評価する側面
Process

項目の解説

地域の救急医療を支えることは、当院の大きな使命の一つです。二次救急は輪番制で行っており、要請された救急車をすべて受け入れるわけではありませんが、地域の役割を果たすためには応需率を上げる努力を続けていく必要があります。

2020当院データの分析

2020年は、要請数全体が少なくなったことで救急車の搬送件数は減少しましたが、応需率は上昇し、過去と比較しても最も高くなっています。

数値改善に向けた今後の取り組み

今後も継続的に救急車お断り事例の分析を行い、情報共有および必要な対策を立案し、安定的な受け入れ体制を確保する。